

合格者保護者説明会



参加した保護者からは「入隊後の職種について資格取得も視野に子供と話し合ってみます」「もっと若ければ自分が自衛隊に入りたかった」などの声が寄せられた。

上大岡募集案内所では「今後対象者だけでなく親御さんへのフォローもしっかりとおこない、入隊入校までサポートしていきたい。」としている。

自衛隊神奈川地方協力本部上大岡募集案内所（所長 荒木3陸佐）は昨年12月から今年2月末までに、担当する横浜市内の6個会場及び事務所内で自衛官候補生及び一般曹候補生の合格者とその保護者向けに自衛隊制度説明会を実施した。

これは自衛隊入隊前に疑問や不安をなくしてもらうためと、入隊後の目標を持ってもらうことを目的に開催され、合格者及び保護者の23家族が参加した。

コロナ禍での説明会ということで、人数制限や参加者の検温・アルコール消毒を徹底し参加者に不安を与えることのないよう最善の注意を払い実施した。

説明会では自衛隊の多様な職種・職域や福利厚生を含む様々な制度から退職後の話までの全般説明と、教育隊の訓練映像を見てもらった。



自衛官候補生説明会



参加者は「どんな職種がいいのか検討しながら自衛官候補生の試験に挑みたい」と意欲を見せた。

上大岡募集案内所では「今後も粘り強い募集広報活動で自衛隊に対する理解の深化を図り、受験者確保につなげていきたい」としている。

自衛官候補生採用試験の締め切り前の説明会として、ダイレクトメールやSNS・HPの活用及び戸塚駅周辺での市街地広報により対象者に呼びかけを実施し、これに応じた来場者に自衛隊の多様な職種・職域や福利厚生を含む様々な制度並びに採用試験についての説明を行い、来場者は熱心に耳を傾けた。

全般説明会終了後には担当広報官が個別対応で具体的なアドバイスをするなど、来場者に寄り添った対応で志願票の書き方までサポートした。

